

経済課からのお知らせ

問い合わせ 経済課 ☎38-2033/ FAX38-2176

再就職を希望する女性への支援講座

(Re・Beワークセミナー)

日時 10月12日(水)午前9時30分～正午 10月13日(木)午前9時30分～午後0時30分 10月13日(木)午後1時30分～4時30分 会場 市民センター201・202室 市民センター別館217室 内容・講師 講演「自分の可能性を生かしてチャレンジキャリアカウンセラー・河村晴美氏、 「再就職に役立つパソコン教室」M Studio アトリエ アンナ・吉浦和子氏 定員 先着18人 13日(木)の参加者は、文字入力の経験があり 講座を受講されたかた対象 一時保育 1歳から小学校就学前の幼児(のみ) 申し込み 住所・氏名・電話番号・一時保育の希望有無を、10月7日(金)までに、電話またはファクスで上記へ。

アスベストによる労働災害 無料相談会

アスベスト(石綿)に起因する労働災害について、労働・社会保険諸法令の専門家である社会保険労務士による無料の相談会を開催します。相談内容 アスベストにかかる健診が受診できる医療機関等について/アスベスト取り扱い経験者・退職者、ばく露しているかどうか不明なかた等の労災認定の可能性について/労災申請の効時について 日時 10月17日(月)午後1時30分～4時 会場 市役所南館地下1階相談室 定員 先着5人(1人30分) 申し込み 10月3日(月)から、電話で上記へ。

簡易耐震診断推進事業

簡易耐震診断申し込み受け付け開始

わずかな負担で、わが家の地震に対する安全性を確認する簡易耐震診断を受けることができます。対象 昭和56年5月31日以前に着工した住宅(ただし、平成12～14年度に実施した「わが家の耐震診断推進事業」により診断を受けられたかたは除きます。) 個人負担額 3,000円(木造戸建て住宅の場合) 申し込み 建築指導課にある申込書に必要事項を記載し、平成18年1月末までに申し込んでください。

問い合わせ 建築指導課 ☎38-2114

指定管理者を募集します

市では、民間活力による住民サービスの向上と経費の節減を図るため、次の3施設について「指定管理者制度」を導入します。指定期間は、いずれも平成18年4月1日から平成21年3月31日までです。提出書類等の詳細については各所管課にある「募集要項」をご確認の上、自転車駐車場と総合公園は10月3日(月)から21日(水)、谷崎潤一郎記念館は10月11日(火)から28日(金)のいずれも平日・執務時間内にご応募くださいますようお願いいたします。

自転車駐車場

問い合わせ 道路課 ☎38-2063

対象施設 自転車駐車場・約4,375km² 阪神打出駅前(打出小権町・春日町) 阪急芦屋川駅北(東芦屋町) 阪急芦屋川駅南(月若町・松ノ内町) JR芦屋駅北(大原町) JR芦屋駅南(業平町) 業務範囲 自転車駐車場の使用許可および使用料の収納、利用者の誘導、施設等の維持管理、報告等 応募資格 公園の管理運営業務に知識と経験を有し、施設を安全かつ円滑に管理運営できる法人または団体(個人は対象となりません)

総合公園

問い合わせ 公園緑地課 ☎38-2065

対象施設 総合公園(陽光町)約10ha 業務範囲 公園管理業務、使用許可および使用料の収納、施設等の維持管理、緑化推進・啓発業務、報告等 応募資格 公園の管理運営業務に知識と経験を有し、施設を安全かつ円滑に管理運営できる法人または団体(個人は対象となりません)

谷崎潤一郎記念館

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

対象施設 谷崎潤一郎記念館(伊勢町)敷地1,698m²・鉄筋コンクリート2階建寄棟造(延床面積591m²)・日本庭園300m² 業務範囲 谷崎潤一郎記念館の運営、利用許可および観覧料の収納、入館者への案内、施設等の維持管理、報告等 応募資格 記念館を効果的・効率的および安定して管理運営できる法人または団体(個人は対象となりません)

高齢者のインフルエンザ予防接種

問い合わせ 保健センター 緯31-1586

65歳以上(60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器等の機能障害により、身体障害者手帳1級のかたを含む)で希望されるかたを対象に予防接種を実施します。下表「指定医療機関」に電話で確認の上、健康手帳と健康保険証を持参して接種(1,000円・接種回数は1回)してください。 卵アレルギーのあるかたは、接種を避けてください。

課	診療所名	電話	課	診療所名	電話	課	診療所名	電話
1	青い鳥クリニック	21-6330	21	京極小児科	31-2735	42	広野医院	23-1363
2	芦屋坂井瑞実クリニック	31-9911	22	高内科	38-0022	43	福岡外科医院	31-5588
3	芦屋セントマリア病院	23-1771	23	幸原小児科内科医院	22-0338	44	藤井内科医院	31-2531
4	芦屋橋本クリニック	21-3131	24	甲陽医院	31-0003	45	本田外科胃腸科	31-2221
5	あずみクリニック	25-1078	25	さわだクリニック	23-7117	46	前川クリニック	38-1212
6	井田医院	22-3861	26	重信医院	31-2480	47	ながれたに内科クリニック	22-4592
7	いとう内科	32-2030	27	杉岡クリニック	25-5335	48	松葉医院	22-1641
8	井床医院	22-0093	28	筋師医院	23-0627	49	村木内科	31-0813
9	井村耳鼻咽喉科	34-7744	29	鈴木小児科	34-0766	50	クリニク	31-0813
10	上田内科	34-1878	30	須山脳神経外科クリニック	32-0020	51	南芦屋浜病院	22-4040
11	上塚耳鼻咽喉科	22-5191	31	瀬野内科医院	23-3578	52	みむらクリニック	32-5172
12	大谷クリニック	38-7001	32	高田診療所	31-0680	53	宮川医院	32-0011
13	大森医院	32-3997	33	多田医院	32-3884	54	宮崎内科	25-2528
14	岡内小児科医院	23-0401	34	富永医院	22-3823	55	富代医院	32-5511
15	岡本クリニック	35-0939	35	なかにしクリニック	25-1751	56	村田医院	23-2782
16	荻野医院	23-6226	36	永松クリニック	32-3399	57	山下医院	22-5124
17	片岡外科医院	38-2655	37	中村医院	23-0468	58	山田医院	22-9351
18	上條医院	34-0787	38	西川内科	31-7789	59	吉龍医院	32-2855
19	北井内科クリニック	38-4188	39	野村医院	22-5505	60	吉田内科クリニック	38-7210
20	北岡医院	22-3414	40	ハザマ耳鼻咽喉科	31-3387			
			41	平林医院	22-3548			

基本方針

徹底した内部努力を行います 財源確保を積極的に行います 施策、行政水準の見直しを行います 民間活力の導入を積極的に推進します 説明責任を果たします 具体的な実施に当たっては、関係団体、市民等に十分説明し、理解と協力を求めながら進めます。進捗状況を広報あしや、ホームページなどで公表します。

民間活力の導入 経費の節減、事務の効率化の観点から民間に任せられるものは民間に委ねます。 NPO、ボランティア、地域住民等に委ねることが適当な事務事業については、民間組織を活用します。 民間の経営的観点から意見を求め、その発想や手法の導入を図ります。

徹底した内部努力

百六十五億円

施策、行政水準の見直し

九十五億円

行政改革の取り組みを報告します

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005/FAX 31-4841/Eメール info@city.ashiya.hyogo.jp

市では、危機的な財政状況を克服するため、平成15年10月に「行政改革実施計画」を策定し、市民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、68項目にわたる改革に取り組んでいます。今回は、その取り組んだ主な内容について、また平成17年度から平成26年度までの「長期財政収支見込み」と「行政改革実施計画」の見直しについてお知らせします。「行政改革について」の皆さんのご意見を、上記へお寄せください。市民の皆さんのいっそうのご理解とご協力をお願いします。

よりご理解いただくために...

行政改革の情報は市ホームページ、市役所北館1階の行政情報コーナー、図書館、公民館図書室、ラポルテ市民サービスコーナーでもご覧いただけます。また、出前講座などの要請があれば、説明に伺います。

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

有識者による評価により、事務事業見直しの客観性を確保します。 実施中・引き続き取り組む】 経常経費の節減 10億円 施設維持費の見直し等 給与等のカット 45億4,344万円 職員給料の大幅なカット、各種手当の見直し 特別職等の給与の減額 1億4,781万円 市長、助役、収入役、教育長の給与を減額 各種審議会等の委員報酬を10%減額 職員定数の見直し 新規採用の抑制により職員数を削減

【今後の取り組み・計画額・目標数値】 職員定数の見直し 平成15年から24年までで、普通会計職員数を800人から600人に削減します。

【実施中・引き続き取り組む】 窓口業務等の時間延長 ラポルテ市民サービスコーナーの開庁時間を延長、税関係証明業務(一部)を開始 上宮川文化センター土曜日受付時間を延長 福祉金等扶助費の見直し 23億6,966万円 福祉金は17年度以降当分の間支給しない 医療助成制度の見直し 資源ごみ集団回収報奨金見直し 7,600万円 1キログラム単価を6円から4円に減額

【今後の取り組み】 幼稚園、の見直し 出生数、転入幼児数の動向、各園の入園状況を踏まえ、幼稚園1園の廃園を検討します。 保育所の見直し 市立保育所一部の廃所と幼稚園跡地等に民間保育所の誘致を検討します。

積極的な財源確保

三十二億円

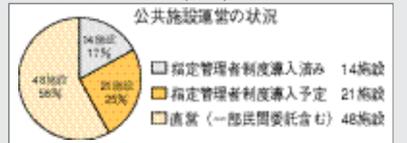
民間活力の導入

二十五億円

【実施中・引き続き取り組む】 公有財産の有効活用 9億9,851万円 市有地の売却 各種減免制度の見直し 1億8,736万円 社会保険医の固定資産税等減免制度を廃止 社会教育施設使用料の減免率を30%に見直し 使用料・手数料の見直し 5,282万円 保健センター、市有土地・建物等の使用料見直し 留守家庭児童会の有料化 2億278万円 土曜日を閉級、有料化 幼稚園保育料等の見直し 4億723万円 幼稚園入園料・保育料を見直し 市の刊行物に広告を掲載 2,220万円 広報あしや、ホームページ等に広告掲載

【今後の取り組み・計画額・目標数値】 公有財産の有効活用 11億2,500万円 処分可能な物件については売却

【実施中・引き続き取り組む】 指定管理者制度の導入(済) ラポルテ市民サービスコーナー、海浜公園プール 地域ボランティアによる図書館分室運営 打出分室には有償ボランティアによる運営



福祉会館、老人福祉会館、休日応急診療所、三条デイサービスセンター、自転車駐車場、総合公園、庭球場、野球場、朝日ヶ丘プール、川西運動場、体育館・青少年センター、谷崎潤一郎記念館 外郭団体の見直し 14億1,873万円 文化振興財団、都市整備公社について民間活力の導入を検討します。

徹底した内部努力 職員数を大幅に削減し、給与等をカットして、人件費を極力抑制します。

職員給与等のカット 職員給料の大幅なカット、各種手当の見直し 特別職等の給与の減額(市長、助役、収入役、教育長の給与を減額) 各種審議会等の委員報酬を10%減額 職員定数の見直し 二年前と比較して、全体で二百人削減 普通会計で六十五人を削減

今後の財政収支見込み

問い合わせ 財政課 ☎38-2011

平成17年度から26年度までの収支見込みを作成しましたので、お知らせします。歳入歳出差引による赤字総額は、138億円。前年作成の収支見込みと比較して、81億円減少しました。

これに対して、行政改革を推進することにより73億円改善します。この結果、19・20年度に高浜用地の売却により、一時的に黒字になりますが、最終的には平成24年度に単年度に黒字となる見込みです。10年後における基金残高等は101億円で、前年作成分と比較して67億円増えました。また、10年後における市債残高(借入金)は531億円で、震災前の2倍を超えています。なお、これらの見込みは現行の地方税財政制度を前提としたものであり、今後の三位一体の改革の動向により、必要に応じて見直しを行います。

平成26年度までの収支見込み(一般財源ベース) 単位:億円

項目	年度	平成17年度～26年度										計
		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
歳入	入	336	252	281	275	249	250	249	250	251	253	2,647
歳出	出	336	300	281	275	277	276	271	258	258	253	2,785
歳入歳出差引		0	48	0	0	28	26	22	8	7	0	138
行政改善額		1	8	8	9	9	8	8	8	7	7	73
基金による補てん		1	40	0	0	19	18	14	0	0	0	90
改善後の収支		0	0	8	9	0	0	0	0	0	7	25

10月 テレビ 広報 ガイド 芦屋市広報番組 あしや30 min. 放送時間(30分) 芦屋市政キララ 最終60年特別企画 芦屋市民の戦争 戦後 8:00 11:30 イベント情報 赤い羽根共同募金運動 16:00 19:30 芦屋の中のオランダ キエルト・ドゥイツさん 22:30 市民の時間 秋です。 体がいいことはじめませんか? ビデオテープ貸出可 10月29日(土)・30日(日)は「J-COMプレビューデー」のため、の放送はありません。番組に関する問い合わせ 広報課 緯38-2006 CATV全般に関する問い合わせ ケーブルネットワーク神戸芦屋(J:COM)カスタマーズセンター 緯0120-13-8160

《子どもの居場所づくり推進事業》 市民ふれあい 将棋教室・将棋大会 日時 11月5日(土)午前10時～午後4時 会場 上宮川文化センター 内容 講演「将棋の楽しみ方」講師:福岡文吾八段/将棋教室/将棋大会、指導対局(80人) 対象 小学生以上 申し込み 将棋大会・指導対局の希望者は往復はがきに住所・氏名・学年(年齢)・電話番号・棋力を記入し、10月16日(日)必着で下記へ。 問い合わせ スポーツ・青少年課 ☎22-0358(〒659-0072 川西町15-3)

家具の再利用 リユース・フェスタ 本との交換会 同時開催! 日時 10月21日～23日、午前10時～正午・午後1時～4時(23日は午後3時まで) 会場 環境処理センター 対象 市内在住の世帯 申し込み 官製はがきを持参のうえ、希望の品物(1世帯1品目)を記入 重複・代理等は不可 抽選1品目に重複申し込みがある場合は10月23日(日)午後3時から抽選 抽選結果 抽選日の翌日にはがきで通知 引き取り日 11月5日～6日、午前10時～正午・午後1時～4時(指定日時に本人の受け取りがない場合は辞退扱い) 引き取りは各自でお願いします。 問い合わせ 環境処理センター ☎32-5391 (当日のみ緯090-3991-7514)

不動産公売のお知らせ 市税の滞納により差し押さえた不動産を、インターネットによる入札の方法で公売(再公売)します。入札にはどなたでも参加できます。物件 滋賀県高島市安曇川町中野字の別荘地(びわこ台)8区画平均315m² 美方郡香美町香住区の宅地1区画36.36m² 申し込み 10月14日午前10時～11月1日午後5時 入札期間 11月8日午前10時～11月15日午前10時(納付等により中止になる場合があります。) 詳細については、公売広報、市のホームページを参照してください。 問い合わせ 収税課 ☎38-2014

谷崎潤一郎賞受賞記念 特別対談 第41回谷崎潤一郎賞を受賞の町田康氏と山田詠美氏をお招きし、対談していただきます。日時 11月16日(水) 午後2時～3時30分(開場1時30分) 会場 ルナ・ホール 講師 町田康氏(受賞作品「告白」) 山田詠美氏(受賞作品「風味絶佳」) 定員 600人<要整理券> 申し込み 往復はがき(1枚に1人)に住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、10月24日(月)必着で下記へ。応募多数の場合は、抽選となります。 問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852 (〒659-0052 伊勢町12-25)

『ミュージアムカレッジ2005』 ～美術博物館で学ぶ歴史と美術～ 日時 10月27日～12月22日<全5回>午後1時30分～3時30分 内容 10月27日(木)「阪神間と芦屋+スタイケン展」/11月10日(木)「地域史を楽しむ-伝承民話の裏側」/11月24日(木)「学芸員の仕事」/12月8日(木)「絵をつくることと見ること」/12月22日(木)「美術館・博物館から学ぶ」 *講師は、当館学芸員。会場 美術博物館 受講料 3,000円(5回分初回払い) 定員 50人(応募多数の場合は抽選) 申し込み 往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・連絡先(電話)を記入し、10月17日(月)必着で下記へ。 問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432 (〒659-0052 伊勢町12-25)